

警察署協議会議事録

協議会名	令和5年第1回宮城県大河原警察署協議会
開催日時	令和5年2月21日(火) 午後2時00分から 午後3時20分まで
開催場所	大河原警察署大会議室
出席者等	1 協議会委員 國分英敏会長、木幡信子副会長、村上弘毅委員、渡邊一郎委員 佐々木由美子委員、丹羽幸子委員、藤原義信委員 2 警察署側 署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長 刑事課長、交通課長、警備課長、被害者支援係長
議事概要	別紙のとおり
備考	

<p>議事概要</p>	<p>1 報告事項 大河原警察署管内の治安情勢について（令和4年中）</p> <p>(1) 刑法犯認知件数</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>発生件数</td> <td style="text-align: right;">345件（前年比+30件）</td> </tr> <tr> <td>検挙件数</td> <td style="text-align: right;">91件（前年比-36件）</td> </tr> </table> <p>(2) 特殊詐欺発生状況</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>発生件数</td> <td style="text-align: right;">12件（前年比+1件）</td> </tr> <tr> <td>架空料金請求詐欺</td> <td style="text-align: right;">10件（前年比+4件）</td> </tr> <tr> <td>詐欺盗</td> <td style="text-align: right;">2件（前年比+1件）</td> </tr> <tr> <td>被害金額</td> <td style="text-align: right;">553万600円（前年比-303万2,400円）</td> </tr> </table> <p>(3) 交通事故発生状況</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>人身事故</td> <td style="text-align: right;">153件（前年比-1件）</td> </tr> <tr> <td>死者数</td> <td style="text-align: right;">1名（前年比-3名）</td> </tr> <tr> <td>負傷者数</td> <td style="text-align: right;">192名（前年比+3名）</td> </tr> <tr> <td>物件事故</td> <td style="text-align: right;">1,695件（前年比-21件）</td> </tr> </table> <p>2 協議事項（意見要望等）</p> <p>【委員】 関東地方で連続発生している組織的な強盗集団について、県内での被害状況等について伺いたい。</p> <p>【刑事課長】 報道されている強盗集団による事件については、県内での発生は確認されていない。</p> <p>【委員】 柴田町大字上名生字下中川地内の見通しの悪い道路に対するカーブミラーの設置を検討してほしい。</p> <p>【交通課長】 道路管理者である柴田町にカーブミラーを設置するよう依頼済みである。設置の可否や設置時期については柴田町で検討することになる。</p> <p>【委員】 小学生の急な飛び出しや危険な自転車の乗り方について、交通安全教室等の機会を通じて指導してほしい。</p> <p>【交通課長】 交通安全教室等の機会に児童に対する指導を継続的に実施し</p>	発生件数	345件（前年比+30件）	検挙件数	91件（前年比-36件）	発生件数	12件（前年比+1件）	架空料金請求詐欺	10件（前年比+4件）	詐欺盗	2件（前年比+1件）	被害金額	553万600円（前年比-303万2,400円）	人身事故	153件（前年比-1件）	死者数	1名（前年比-3名）	負傷者数	192名（前年比+3名）	物件事故	1,695件（前年比-21件）
発生件数	345件（前年比+30件）																				
検挙件数	91件（前年比-36件）																				
発生件数	12件（前年比+1件）																				
架空料金請求詐欺	10件（前年比+4件）																				
詐欺盗	2件（前年比+1件）																				
被害金額	553万600円（前年比-303万2,400円）																				
人身事故	153件（前年比-1件）																				
死者数	1名（前年比-3名）																				
負傷者数	192名（前年比+3名）																				
物件事故	1,695件（前年比-21件）																				

ていく。

【委員】

一時停止標識のある交差点における交通ルールについて、正しい一時停止の方法を周知願いたい。

【交通課長】

交通指導取締りを徹底するほか、あらゆる機会を通じて広報啓発活動を実施していく。

【委員】

子供・女性脅威事案について手口によって増減が見られるが、どのような理由によるものか。

【生活安全課長】

新型コロナウイルス感染症の情勢変化により、外出が多くなったことに加え、子供自身からの通報が増加したことが要因として挙げられる。

【委員】

全国で相次ぐ強盗事件等について、マスコミ報道によれば名簿屋というものがあるとのことであるが、名簿屋とはどのようなもので、どのようにしてデータを入手しているのか。

【刑事課長】

名簿を売り買いする事業者が存在する。犯人はその名簿を手口によって使い分け、さらにアポイントメント電話等を通じて名簿の内容を充実させているようである。

【委員】

特殊詐欺について、地域の高齢者が被害者とならないようにするためにはどのような声掛けがよいか教えてほしい。

【副署長】

特殊詐欺は様々な手口があり難しいところがあるが、基本的なものとして「お金に絡むことは自分で判断せず、すぐに警察や身内の方に相談するなど一人に対応しない」「常時、留守番電話設定にすることや特殊詐欺電話撃退装置、防犯機能付き電話機等を利用する」などが挙げられる。

【委員】

振り込め詐欺の被害者に対するアンケートの結果、96.1%が「自分が被害に遭うとは思わなかった」、52.3%が「手口を知らなかった」とのことである。具体的な手口を公表した

議事概要

防犯広報などを実施してはいかがか。

【署長】

基本的な手口についてはこれまでも公表しており、警察のホームページにも掲載されているほか、各種キャンペーンや防犯教室等に加え、最近ではテレビニュースやコマーシャル等でも広報されている。しかし、それが高齢者の方々まで届いていない部分があることが課題である。今後も継続して様々な広報の手段・方法を検討していきたい。

3 次回の開催予定

- ・ 次回会議は、令和5年7月に開催予定